

行政報告の主な内容（7課16項目）

(1)総務課	執行体制について
	国の栄典関係について
	自衛隊関係について
(2)企画商工観光課	令和3年度ふるさと応援モニター事業の実績について
	地域おこし企業人事業について
	地域おこし協力隊（ジオパーク専門員・観光推進員）について
(3)町民生活課	町税等の収納状況について
(4)保健福祉課	新型コロナワクチンの接種状況について
	臨時福祉生活支援事業について
(5)農業振興課	農作物の生育状況について
(6)建設水道課	建設産業安全大会について
	治水砂防関係について
(7)教育振興課	上富良野高校の入学状況等について
	いしずえ大学開校50周年記念式典について
(8)総務課	新型コロナウイルス感染症の対応について
	建設工事の発注状況について

行政報告

(令和4年6月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第2回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、3月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課【総務班関係】行政報告)

はじめに、本年度4月からの執行体制についてであります。職員数については、昨年度中の定年退職者など18名の欠員に対して、看護師2名、介護士1名、診療放射線技師1名、保健師1名、一般事務職7名の採用を行い、昨年度当初から5名減の184名による執行体制としたところであります。

今後とも、町民の皆さまとの協働のまちづくりを進めるため、必要な組織体制の見直しを加えながら、業務の円滑な推進と体制の強化を図り、一層信頼される組織となるよう取り組んで参ります。

次に、国の栄典関係についてであります。4月29日発令の春の叙勲において、危険業務従事者の防衛功労として2名が瑞宝双光章を受賞されたところであります。

改めて、これまでの功績に心から敬意を表しますとともに、ますますのご活躍ご健勝をお祈り申し上げます。

(総務課【基地調整関係】行政報告)

次に、自衛隊関係についてであります。3月20日に小野寺元防

衛大臣との意見交換会また、6月3日北部方面総監部に富良野地方自衛隊協力会により「陸上自衛隊と富良野地域の共存・共栄のための駐屯地・部隊体制の堅持及び部隊運用・教育訓練に係る施策の推進に関する要望」を6市町村により要望を行ってきたところであります。

基地対策関係については、6月10日に上富良野基地対策協議会により「防衛施設周辺整備対策に関する要望」を北海道防衛局へ、またその他の道内関係機関については、書面により要望を行ってきたところであります。

記念行事関係では、5月21日の北部方面後方支援隊創隊記念行事、6月4日から5日に上富良野駐屯地創立記念行事、6月19日の第2師団及び旭川駐屯地創立記念行事へ参加したところであります。

（企画商工観光課行政報告〔商工観光班関係〕）

次に、令和3年度のふるさと応援モニター事業の実績についてであります。件数で2万618件、金額にして約3億5千356万円のご寄付があったところであります。モニター商品代金や配送料、取扱委託料など必要経費の約1億7千806万円を差し引いた金額は約1億7千550万円となり、今後の事業に備えた基金への積み立てを行うとともに、事務事業の円滑な遂行に向け、適切に歳出化を図ってまいります。

今後におきましても、本事業を通じ、「かみふらのブランド」の知名度、魅力向上を図っていくとともに、自主財源の確保に努めてまいります。

次に、地域活性化起業人事業についてであります。総務省の地域活性化起業人交流プログラムを活用し、Mips 合同会社並びに同社

社員の田中康之氏との三者協定を4月1日付で締結しました。これまでの株式会社ジパングとともに、地域振興・活性化に向けて、ご活躍を期待しているところであります。

(企画商工観光課行政報告 [商工観光班・ジオパーク推進室関係])

次に、地域おこし協力隊については、観光推進員井上 馨氏の5月31日の任期満了に伴い、4月12日付で新たに大道千アキ氏が着任しました。また、十勝岳ジオパーク専門員として、5月1日付で富島千晴氏が着任いたしました。今後はロケ誘致、支援や、ジオパークでの地質等の調査研究、教育活動など、ご活躍を期待しているところであります。

(保健福祉課行政報告 [健康推進班関係])

次に新型コロナウイルスワクチンの接種状況についてであります。12歳から64歳までの3回目ワクチン接種を希望された方に対し、5月31日現在で4千400人に接種を終え、接種率は76.2%となったところであります。

また、5歳から11歳までの小児コロナワクチン接種については、富良野圏域の市町村と連携して富良野協会病院及び町立病院にご協力を賜り、3月18日から157人の方に対して2回目の接種を実施し、接種率28.7%となったところであります。

なお、4回目の接種の対応につきましては、医療機関と連携し、7月21日から実施できるよう体制を整えてまいります。

(保健福祉課行政報告 [福祉対策班関係])

次に、令和3年12月1日から令和4年3月1日まで間、原油価格高騰により灯油価格等の高騰が家計に与える影響が大きいことか

ら、世帯全員が住民税非課税の高齢者・障がい者・ひとり親の世帯を対象として「臨時福祉生活支援事業」を実施し、高齢者 87 世帯、障がい者 25 世帯、子育て 15 世帯、合計 127 世帯に対し、上富良野町小規模商工業者共通商品券 1 万円分を交付したところであります。

(農業振興課行政報告 [農業振興班関係])

次に、農作物の生育状況についてであります。4 月は雨天が少なく、5 月も晴天が続いたため、耕起作業をはじめ、播種・移植など、全ての作業が順調に推移しており、生育も平年よりやや良好なところであります。

引き続き、今後の生育状況を注視しつつ、農業関係機関相互の連携を図り、農業者の皆様とともに豊穰の秋が迎えられることを期待しております。

(建設水道課行政報告 [土木建設班関係])

次に、建設産業安全大会についてであります。建設工事の繁忙期を迎えるにあたって、4 月 26 日に建設業協会と商工会工業部会の共催により、建設事業従事者約 90 名が集い開催されました。

大会では、交通事故や労働災害の防止を参加者全員で確認し、無事故を誓ったところであります。

次に、道路整備及び治水砂防関係についてであります。4 月 19 日に北海道道路整備促進協会、北海道治水砂防海岸事業促進同盟及び北海道防災協会の通常総会、また、4 月 20 日には、北海道道路利用者会議に出席し、道路、砂防両事業の拡充及び促進を図るための活動を行ったところであります。

(教育振興課行政報告 [学校教育班関係])

次に、上富良野高校への入学状況についてであります。今春の新入学者数は、地元の中学卒業者9名を含む22名となり、全校生徒数は80名となったところであります。

また、特色ある学校づくりの一環として、令和2年度から導入している「学校給食」については、全校生徒80名中64名の生徒が利用され高い評価を頂いているところであり、次年度の入学者の確保に向け、魅力ある学校づくりの支援を引き続き進めてまいります。

(教育振興課行政報告 [社会教育班関係])

次に、上富良野町いしずえ大学開校50周年記念式典についてであります。昭和47年の開校から50年の節目を迎えることから、上富良野町教育委員会と協賛会が主催し、6月17日に保健福祉総合センターかみんにおいて、記念式典及び芸能発表が執り行われ、総長である私をはじめ、来賓各位、学生が出席する中、クラブ講師への感謝状授与などを行い、節目の機会をお祝いしたところであります。

(総務課行政報告 [新型コロナウイルス感染症関係])

次に、コロナ禍における生活支援・地域経済支援対策に関する、主な支援策の状況であります。まず、町税等の収納状況については、徴収猶予の特例制度等を適用するとともに、納税相談や滞納者に対する督促・差押え等を行い、徴収に努めてまいりました。

これらにより、令和3年度の収納率は、滞納繰越分を含め、町税で前年比0.8%増の98.5%、国保税で0.2%増の98.3%と一定の水準を確保できたところであり、滞納繰越金は、町税で1千591万2千円、国保税で485万7千円となっております。

今後も納期内納税の啓発と収納率の向上に努めてまいります。

次に、本人及び同居家族の健康観察期間並びに臨時休園及び臨時休業した期間に登園自粛されました児童の保育料につきまして、日割り計算による減免措置を実施したところであります。

1月から5月分の減免額は、4園延べ114名に対しまして101万4千630円を決定し各園、保護者様に通知させていただきました。なお保育料の精算等の事務手続きにつきましては、各園にお願い申し上げます。

次に、町独自の新生児特別定額給付金事業については、4月15日現在、55人分の支給を完了しているところであります。

次に、緊急経済対策の関係では、今月末までに融資取扱期間を延長しました町独自のつなぎ融資については、今年度貸付実施分として8月末現在、総件数10件、融資総額で2千350万円となっております。

なお、このつなぎ融資につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が現在もなお続いていることから取扱期間を来年3月末まで延長し、町内中小企業の安定経営を図ってまいります。

次に、令和3年度の町内中小企業の新たな取組みを支援する中小企業再構築支援事業の実績につきましては、町内26事業所に対しまして計画認定を行い、補助金額として約4千293万円を交付したところであります。今後においては、町内中小企業の経済活動が回復し、安定した経営が図られることを期待しております。

次に、5月23日の臨時議会にて議決いただきました、宿泊誘客

促進事業につきましては、7月に再開が見込まれる観光支援事業「Go To トラベル」と併用した活用ができるよう観光協会において準備を進めているところであります。

また、町内飲食店を対象とした「かみふらのグルメクーポン事業」につきましても、7月の販売に向けて商工会において準備を進めているところであります。

次に、小・中学校における新型コロナウイルス感染症の状況についてですが、4月以降も各校において陽性者の確認がされており、上富良野小学校においては、4月に1クラス、5月に2クラスの学級閉鎖が行われました。各校においては、文部科学省が示す衛生管理マニュアルに基づいた感染予防対策を継続的に取り進めてきているところであり、入学式、運動会、修学旅行などの春の諸行事についても、保護者等の協力のもと感染予防行動を取りながら開催してきたところであります。

(総務課行政報告 [財政管理班関係])

最後に、建設工事の発注状況についてであります。3月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、6月8日現在、件数で9件、事業費総額で1億877万9千円となっております。また、本年度発注予定の建設工事は43件で、その情報については4月1日付で公表したところであります。

なお、お手元に「令和4年度建設工事発注状況」を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。